



2020年5月7日

各 位

会 社 名 日本アジアグループ株式会社
 代表者名 代表取締役会長兼社長 山下 哲生
 (コード番号 3751 東証第1部)
 問合せ先 取 締 役 淵田 隆記
 TEL(03)4476-8000 (代表)

通期連結業績予想値と実績値の差異の発生に関するお知らせ

2019年5月9日に公表した2020年3月期(2019年4月1日~2020年3月31日)の通期連結業績予想値と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期 通期連結業績予想値との実績値の差異

(1) (2019年4月1日~2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	109,000	2,600	300	280	10.42
今回発表業績(B)	97,887	2,456	553	1,991	74.11
増減額(B-A)	11,112	△143	253	1,711	
増減率(%)	10.2%	△5.5%	84.5%	611.3%	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	102,025	1,733	△193	△2,491	△92.77

(2) 差異の理由

株式会社ザクティの売上高減少による影響が大きく、全体の売上高は前期比で減収となったものの、株式会社ザクティのコスト構造の見直しを含めた構造改革や、空間情報事業における受注案件の確実な生産、売電事業の順調な収益拡大等により、営業利益及び経常利益では、前期比で増益を確保することが出来ました。また、経営資源の選択と集中として、グループ会社が保有する不動産の譲渡や保有有価証券の売却等を行いました。これにより特別利益が計上され、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比で増益となりました。

以上